

東総広域水道用水供給事業の業務状況

令和3年度下期

東総広域水道企業団

目 次

第1	令和3年度下期業務状況	1
1	概要	1
(1)	総括事項	1
(2)	業務の概要	1
(3)	工事の概要	1
2	業務量	2
(1)	取水量、送水量及び有収水量	2
(2)	構成団体別有収水量	2
3	経理の状況	3
(1)	予算の執行状況	3
(2)	令和3年度東総広域水道企業団水道用水供給事業損益計算書	5
(3)	令和3年度東総広域水道企業団水道用水供給事業貸借対照表	6
第2	令和4年度予算の状況	9
1	概要	9
2	経理の状況	10
(1)	収益的収入及び支出（消費税込み表示）	10
(2)	資本的収入及び支出（消費税込み表示）	11
3	事業の経営方針	12

第1 令和3年度下期業務状況

1 概要

(1) 総括事項

東総広域水道企業団は、構成市町(銚子市、旭市及び東庄町)へ安全で良質な水道水を安定的に供給するために、老朽化施設の再構築、水質管理体制の強化等に努めております。

本年度は、老朽化施設更新事業として浄水設備更新事業、高度浄水設備更新事業、薬品注入設備更新事業、電気及び計装設備更新事業、及び送水管更新事業を実施しました。

(2) 業務の概要

水道用水供給の状況については、年間送水量の9,915,180m³に対し、有収水量は9,846,226m³で、有収率は99.3%となりました。

(3) 工事の概要

建設改良工事として、送水管更新事業の送水主幹線呼び径800mm送水管更新工事(第3工区及び第4工区・1年目)、高度浄水設備更新事業の粒状活性炭設備改修工事(第1期・1年目)、及び浄水設備更新事業の急速ろ過池弁類更新工事(1年目)等で総額で約2億4,179万円を執行しました。

保存工事としては、電気及び計装設備修繕工事、2号水管橋空気弁修繕工事、沈でん池クラリファイヤー(No.4)修繕工事等で総額で約9,996万円を執行しました。

2 業務量

(1) 取水量、送水量及び有収水量

区 分	上 期 (m ³)	下 期 (m ³)	計 (m ³)
取水量	5,129,285	4,966,170	10,095,455
1日最大取水量	31,426	30,065	31,426
1日平均取水量	28,029	27,287	27,659
送水量(A)	4,998,616	4,916,564	9,915,180
1日最大送水量	30,198	29,476	30,198
1日最大送水量記録日	7月21日	10月20日	7月21日
1日平均送水量	27,315	27,014	27,165
有収水量(B)	4,974,467	4,871,759	9,846,226
1日平均有収水量	27,183	26,768	26,976
有収率(B/A)	99.5%	99.1%	99.3%

(2) 構成団体別有収水量

団 体 名	上 期 (m ³)	下 期 (m ³)	計 (m ³)
銚 子 市	974,275	918,710	1,892,985
旭 市	3,137,844	3,108,728	6,246,572
旭	1,933,486	1,896,975	3,830,461
海 上	448,701	473,949	922,650
飯 岡	382,865	378,474	761,339
干 潟	372,792	359,330	732,122
東 庄 町	862,348	844,321	1,706,669
新 堀	419,928	425,662	845,590
小 南	442,420	418,659	861,079
計	4,974,467	4,871,759	9,846,226

3 経理の状況

(1) 予算の執行状況

ア 収益的収入及び支出（消費税込み表示）

収 入

(単位：円)

区 分	予算現額	執 行 額			執行率	備考
		上 期	下 期	計		
事業収益	1,673,995,000	785,271,921	871,824,613	1,657,096,534	99.0%	
営業収益	1,581,746,000	784,986,766	779,939,776	1,564,926,542	98.9%	
給水収益	1,577,473,000	782,812,286	777,841,196	1,560,653,482	98.9%	
その他営業収益	4,273,000	2,174,480	2,098,580	4,273,060	100.0%	
営業外収益	78,896,000	285,155	78,531,284	78,816,439	99.9%	
受取利息	300,000	0	58,849	58,849	19.6%	
長期前受金戻入	78,422,000	0	78,422,856	78,422,856	100.0%	
消費税及び地方消費税還付金	0	0	0	0	—	
雑収益	174,000	285,155	49,579	334,734	192.4%	
特別利益	13,353,000	0	13,353,553	13,353,553	100.0%	
その他特別利益	13,353,000	0	13,353,553	13,353,553	100.0%	

支 出

(単位：円)

区 分	予算現額	執 行 額			執行率	備考
		上 期	下 期	計		
事業費用	1,640,388,000	476,578,143	1,079,761,680	1,556,339,823	94.9%	
営業費用	1,542,772,800	463,130,957	1,000,689,088	1,463,820,045	94.9%	
原水及び浄水費	737,687,800	387,798,891	295,857,345	683,656,236	92.7%	
総係費	105,959,000	62,058,264	34,581,590	96,639,854	91.2%	
減価償却費	665,804,096	0	665,803,977	665,803,977	100.0%	
資産減耗費	33,321,904	13,273,802	4,446,176	17,719,978	53.2%	
営業外費用	93,615,200	13,447,186	79,072,592	92,519,778	98.8%	
支払利息	27,598,000	13,447,186	13,055,392	26,502,578	96.0%	
消費税及び地方消費税	66,017,200	0	66,017,200	66,017,200	100.0%	
予備費	4,000,000	0	0	0	0.0%	

イ 資本的収入及び支出

収 入

(単位：円)

区 分	予算現額			上期執行額	下期執行額	計	執行率	備考
	当年度分	繰越分	計					
資本的収入	105,000,000	0	105,000,000	0	105,000,000	105,000,000	100.0%	
企業債	105,000,000	0	105,000,000	0	105,000,000	105,000,000	100.0%	
企業債	105,000,000	0	105,000,000	0	105,000,000	105,000,000	100.0%	

支 出

(単位：円)

区 分	予算現額			上期執行額	下期執行額	計	執行率	備考
	当年度分	繰越分	計					
資本的支出	451,904,000	95,416,310	547,320,310	415,679,395	△79,640,230	336,039,165	61.4%	
建設改良費	357,657,000	95,416,310	453,073,310	368,751,251	△126,958,147	241,793,104	53.4%	
建設改良費	324,764,000	95,416,310	420,180,310	356,380,310	△145,761,000	210,619,310	50.1%	建設改良繰越 209,000,000円
固定資産取得費	12,830,000	0	12,830,000	3,539,800	9,289,500	12,829,300	100.0%	
改良事務費	20,063,000	0	20,063,000	8,831,141	9,513,353	18,344,494	91.4%	
企業債償還金	94,247,000	0	94,247,000	46,928,144	47,317,917	94,246,061	100.0%	
企業債償還金	94,247,000	0	94,247,000	46,928,144	47,317,917	94,246,061	100.0%	

資本的収入額が資本的支出額に不足する額231,039,165円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額20,439,273円、減債積立94,246,061円及び過年度分損益勘定留保資金116,353,831円で補てんした。

(2) 令和3年度東総広域水道企業団水道用水供給事業損益計算書 (消費税抜き表示)

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位：円)

1	営業収益			
	(1) 給水収益	1,418,775,919		
	(2) その他の営業収益	3,884,600	1,422,660,519	
		<hr/>		
2	営業費用			
	(1) 原水及び浄水費	630,878,390		
	(2) 総係費	94,165,272		
	(3) 減価償却費	665,803,977		
	(4) 資産減耗費	17,713,478	1,408,561,117	
		<hr/>	<hr/>	
	営業利益			14,099,402
3	営業外収益			
	(1) 受取利息	58,849		
	(2) 長期前受金戻入	78,422,856		
	(3) 雑収益	317,532	78,799,237	
		<hr/>		
4	営業外費用			
	(1) 支払利息	26,502,578		
	(2) 雑支出	3,367	26,505,945	52,293,292
		<hr/>	<hr/>	<hr/>
	経常利益			66,392,694
5	特別利益			
	(1) その他特別利益	13,353,553	13,353,553	13,353,553
		<hr/>	<hr/>	<hr/>
	当年度純利益			79,746,247
	前年度繰越利益剰余金			0
	その他の未処分利益剰余金変動額			94,246,061
				<hr/>
	当年度未処分利益剰余金			173,992,308
				<hr/>

(3) 令和3年度東総広域水道企業団水道用水供給事業貸借対照表 (消費税抜き表示)

(令和4年3月31日)

(単位：円)

資 産 の 部

1 固定資産

(1) 有形固定資産

イ	土地		139,852,955	
ロ	建物	789,515,746		
	減価償却累計額	<u>△440,313,271</u>	349,202,475	
ハ	構築物	7,315,333,811		
	減価償却累計額	<u>△3,320,375,291</u>	3,994,958,520	
ニ	機械及び装置	6,230,096,620		
	減価償却累計額	<u>△3,913,810,177</u>	2,316,286,443	
ホ	車両運搬具	7,482,048		
	減価償却累計額	<u>△6,947,078</u>	534,970	
ヘ	工具器具及び備品	208,517,568		
	減価償却累計額	<u>△156,942,211</u>	51,575,357	
ト	建設仮勘定		182,902,731	
	有形固定資産合計		<u>7,035,313,451</u>	
(2)	無形固定資産			
イ	ダム使用权		3,854,118,990	
	無形固定資産合計		<u>3,854,118,990</u>	
	固定資産合計			<u>10,889,432,441</u>

2 流動資産

(1)	現金預金		4,505,475,628	
(2)	未収金		129,633,264	
(3)	貯蔵品		24,135,065	
(4)	前払金		83,600,000	
	流動資産合計		<u>4,742,843,957</u>	
	資産合計			<u><u>15,632,276,398</u></u>

負債の部

3 固定負債

(1) 企業債

イ 建設改良等の財源に 充てるための企業債	1,915,216,926	
企業債合計		1,915,216,926

(2) 引当金

イ 修繕引当金	140,757,219	
引当金合計		140,757,219
固定負債合計		2,055,974,145

4 流動負債

(1) 一時借入金

イ 起債前借金	75,000,000	
---------	------------	--

(2) 企業債

イ 建設改良等の財源に 充てるための企業債	110,593,268	
企業債合計		185,593,268

(3) 未払金

87,824,012

(4) 引当金

イ 賞与引当金	9,508,432	
ロ 法定福利費引当金	1,734,704	
引当金合計		11,243,136

(5) その他流動負債

2,989,013

流動負債合計		287,649,429
--------	--	-------------

5 繰延収益

(1) 長期前受金

イ 国庫・県補助金	4,091,858,514	
ロ 受贈財産評価額	45,075,687	
ハ 工事負担金	549,314,352	
長期前受金合計		4,686,248,553

(2) 収益化累計額

イ 国庫・県補助金	△2,775,562,100	
ロ 受贈財産評価額	△13,766,917	
ハ 工事負担金	△397,832,433	

収益化累計額合計	△3,187,161,450	
繰延収益合計		1,499,087,103
負債合計		3,842,710,677

資 本 の 部

6 資本金		10,920,926,659
7 剰余金		
(1) 資本剰余金		
イ 国庫・県補助金	18,619,000	
ロ 工事負担金	12,569,648	
資本剰余金合計		31,188,648
(2) 利益剰余金		
イ 減債積立金	1,415,742	
ロ 利益積立金	662,042,364	
ハ 当年度未処分利益剰余金	173,992,308	
利益剰余金合計		837,450,414
剰余金合計		868,639,062
資本合計		11,789,565,721
負債資本合計		15,632,276,398

第2 令和4年度予算の状況

1 概要

業務の予定量は、年間総供給量10,089,260³m³（対前年度△104,480³m³、1.0%の減）、一日平均供給量は27,642³m³であります。

主な建設改良事業は、送水主幹線呼び径800mm送水管更新工事（第3工区及び4工区・2年目）、次亜塩素酸ナトリウム注入設備更新工事、及び粒状活性炭設備改修工事（第1期・2年目）等を予定しております。

経理の状況は、収益的収支、事業収益1,773,845千円（対前年度88,809千円、5.3%の増）に対し、事業費用1,658,452千円（対前年度△19,680千円、1.2%の減）で、81,114千円の純損失の見込みであります。

また、資本的収支は、資本的収入673,000千円（対前年度373,000千円、124.3%の増）に対し、資本的支出2,281,323千円（対前年度1,234,813千円、118.0%の増）で、資本的収入額が資本的支出額に1,608,323千円の不足を生じますが、これについては当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額195,942千円、減債積立金1,414千円、過年度分損益勘定留保資金1,410,967千円で補てんするものとする。

2 経理の状況

(1) 収益的収入及び支出（消費税込み表示）

収 入

（単位：千円）

区 分	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	対前年度比較	
			増 減	率(%)
事業収益	1,685,036	1,773,845	88,809	5.3
営業収益	1,581,746	1,576,689	△5,057	△0.3
給水収益	1,577,473	1,572,416	△5,057	△0.3
その他営業収益	4,273	4,273	0	0.0
営業外収益	89,937	197,156	107,219	119.2
受取利息	300	50	△250	△83.3
長期前受金戻入	78,422	73,952	△4,470	△5.7
消費税及び地方消費税 還付金	11,041	122,981	111,940	1,013.9
雑収益	174	173	△1	△0.6
特別利益	13,353	0	△13,353	△100.0
その他特別利益	13,353	0	△13,353	△100.0

支 出

（単位：千円）

区 分	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	対前年度比較	
			増 減	率(%)
事業費用	1,678,132	1,658,452	△19,680	△1.2
営業費用	1,646,534	1,628,960	△17,574	△1.1
原水及び浄水費	840,762	848,697	7,935	0.9
総係費	108,941	94,886	△14,055	△12.9
減価償却費	663,584	653,905	△9,679	△1.5
資産減耗費	33,247	31,472	△1,775	△5.3
営業外費用	27,598	25,492	△2,106	△7.6
支払利息	27,598	25,492	△2,106	△7.6
予備費	4,000	4,000	0	0.0

(2) 資本的收入及び支出 (消費税込み表示)

収 入

(単位：千円)

区 分	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	対前年度比較	
			増 減	率(%)
資本的收入	300,000	673,000	373,000	124.3
企業債	300,000	673,000	373,000	124.3
企業債	300,000	673,000	373,000	124.3

支 出

(単位：千円)

区 分	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	対前年度比較	
			増 減	率(%)
資本的支出	1,046,510	2,281,323	1,234,813	118.0
建設改良費	952,263	2,170,729	1,218,466	128.0
建設改良費	911,361	2,135,617	1,224,256	134.3
固定資産取得費	17,451	12,716	△4,735	△27.1
改良事務費	23,451	22,396	△1,055	△4.5
企業債償還金	94,247	110,594	16,347	17.3
企業債償還金	94,247	110,594	16,347	17.3

資本的收入額が資本的支出額に不足する額1,608,323千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額195,942千円、減債積立金1,414千円及び過年度分損益勘定留保資金1,410,967千円で補てんする。

3 事業の経営方針

当企業団の経営状況は、人口減少等による給水収益の減少が見込まれ、今後予定される老朽化施設等の維持管理、送水管等の更新計画に基づく設備更新費用の増加により、本年度以降一層厳しい財政運営が予想されます。

このような状況の中、令和元年度より13年間の更新計画に基づいた送水管更新事業、令和4年度から、薬品注入設備更新事業の次亜塩素酸ナトリウム注入設備更新工事等の実施を予定しております。

今後も、更なる事業経営の健全化に向けた取り組みを実施し、将来の財政負担の軽減と資金の確保を図りながら事業の安定経営に努めてまいります。